

三重県青年4団体意見交換会に出席

三重県中小企業青年中央会(上村敦暢会長)は、12月2日、亀山市で開催された令和元年度三重県青年4団体(公益財団法人日本青年会議所東海地区三重ブロック協議会、三重県商工会青年部連合会、三重県商工会議所青年部連合会、当青年中央会で構成)第3回意見交換会に出席しました。

4団体から12名、当青年中央会からは、上村会長をはじめ3名が出席し、まず亀山市の取組について櫻井義之亀山市長より、続いて三重県の中小企業支援について村上亘三重県雇用経済部部長より説明がありました。その後、台風被害を始めとする自然災害に対するの今までの各団体の活動報告を行うとともに、災害以外の他分野でも協力できることを模索し、引き続き4団体で連携を深めていくことを確認しました。

県議会とレディース中央会との懇談会を開催

三重県中小企業レディース中央会(伊藤恵子会長)は、12月3日、津市で「県議会とレディース中央会との懇談会」を開催しました。

県議会を傍聴後、中嶋年規議長、北川裕之副議長をはじめ8名の議員の方々から、子供の貧困及び「こども食堂」に関すること、防災に関すること、小中学校の統合や継続に関することなど多くの貴重なお話を伺うことができ、また、レディースメンバーからの質問にも1つ1つ丁寧に、快くお答えいただき、大変有意義な時間となりました。



みえ・花しょうぶサミットに出席



1月9日、津市で「みえ・花しょうぶサミット」が開催され、サミット参画6団体から44名、当レディース中央会からは、伊藤恵子会長をはじめ7名が出席しました。

今回は参画6団体と三重短期大学生で、参加者の理解を深めることを目的に開催され、三重短期大学生も30名程参加し、事務局による参画団体の紹介の後、「魅力あふれる三重県創り

～住み続けられるまちづくり～」をテーマに、ワールド・カフェ方式のグループワークを行い、グループの代表として学生から発表がありました。主な発表内容としては、「三重県は優しい人が多い」「車がないと不便である」「三重県の魅力、特に南勢地区の魅力が伝わっていない」等がありました。

グループワーク終了後、参画団体同士で昼食をとりながら、本日のグループワークについて意見交換を行いました。



【P8「チャレンジ!!組合士」の解答】

イ	ロ	ハ	ニ	ホ
B	G	I	M	L